

応用物理学会エネルギーシステム研究会 2025 応物エネシス夏のセミナー

主催：応用物理学会 エネルギーシステム研究会

後援：沖縄県宮古島市

開催日程：2025 年 9 月 17 日（水）～9 月 20 日（土）

開催場所：沖縄県宮古島市

0) 注意事項

- 服装は南の島に合わせた自由なリラックスした服装でおいでください。
- 体調不良の場合は無理せず参加を控えるようご検討ください。
- 歩きやすい靴でご参加ください：視察では歩くことを予定しています。
- 時間等詳細は参加時に都度連絡を行う部分があります。ご了解ください

質問等ございましたら、下記の担当幹事までご連絡をお願いします。

応用物理学会 エネルギーシステム研究会 夏のセミナー担当

小栗 和也 oguri@keyaki.cc.u-tokai.ac.jp

藤井 克司 katsushi.fujii@riken.jp

1) 全体計画・予定

1-1) 実施時期

「2025 年度応用物理学会エネルギーシステム研究会」の

「宮古島夏のセミナー」は 2025.09.17 - 20 で開催

1-2) 詳細

テーマ

「これからの水素と二酸化炭素利用の実用化に向けた課題」

(電解水素・ホワイト水素や電気化学的二酸化炭素還元など他のクリーンエネルギー利用の比較：

島しょ地域等地域性も考慮して)

09.17 (Wed) 各地からの到着

到着時、午後からの到着者に対しては宮古空港にて参加者確認を予定

午後の本土からの直行便を想定（東京 ANA の場合 15 時頃到着）

夕食前 17:00 頃から、今回のセミナーについての説明、及び、参加者各自の自己紹介

(詳細の事項及び場所は到着時お知らせします)

09.18 (Thu) テーマ・ディスカッションと講演

テーマ・ディスカッション 1：**別紙参照**

09:00 - 15:00 (会場：宮古島市未来創造センター)

「これからの水素と二酸化炭素利用の実用化に向けた課題」

何名かの先生方にテーマに沿ったいくつかの紹介をお願いし、

その内容を基に議論を行い、提言にまとめることを目標として議論

(内容は別紙参照)

当日のテーマに沿った内容紹介も歓迎しますが、最終的に提言とするため、

参考文献等データの所在は明示のこと

(最終的には、Jpn. J. Appl. Phys., Brief Notes として投稿を予定)

講演会

15:30 - 17:30 (会場：宮古島市未来創造センター)

講演 1

「ソーラーパネル火災に特化した泡消火剤の開発：

災害に強い持続可能なソーラーパネルの利用に向けて」

株) Horse Sheep Monkey 中尾賢輔

講演 2 :

「沖縄と琉大の水素社会実現に向けた取り組み」

琉球大学 中川鉄水

09.19 (Fri) テーマ・ディスカッション、視察、一般向けセミナー

テーマ・ディスカッション 2 : 別紙参照

09:00 – 12:00 (会場：宮古島市未来創造センター)

「これからの水素と二酸化炭素利用の実用化に向けた課題」

前日の議論の簡単なまとめを基に、さらなる議論と提言のまとめ

島内視察

12:00 – 17:00

「再生可能エネルギー関連施設と 1 次産業を中心とした技術開発・導入の取り組み」

太陽光関連：	市役所駐車場の太陽発電施設 メガソーラー設置跡地のその後
バイオマス利用：	地下ダム資料館（水資源の重要性：窒素負荷と地下水保全）
産業・ブランド化：	東平安名崎と灯台 多良川酒造

一般向けセミナー：別紙参照

19:00 – 21:00 (会場：平良港マリンターミナルビル 2 階大研修室)

「地球温暖化と二酸化炭素」

理化学研究所 藤井克司

「消費者を対象とした節電実験の社会的背景は適切に報告されているか」

北九州市立大学 加藤尊秋

後半 30 分程度は質疑と意見交換を予定

パネリスト：

加藤尊秋（北九州市大）、河野智謙（北九州市大）、小栗和也（東海大）、
藤井克司（理化学研究所） 他

09.20 (Sat) 出張科学教室と島内視察

二つのルートに分かれて実施

宮古島の今と未来を考える視察

09:00 – 各自飛行機の出発便に合わせて、もしくは、17:00 くらいまで

ぶばかり石（人頭税石）

仲宗根豊見親（なかそねとうゆみゃ）の墓

大和井（やまとがー）

島尻マングローブ林

西平安名崎

池間島

出張-科学教室：別紙参照

09:30 – 12:30（会場：平良港マリンターミナルビル 2 階大研修室）

- ・ 発電して遊ぶ（手回し発電機、マルチメータ 3 セット程度）
- ・ 浮沈子作成（できれば 20 個程度準備）
- ・ 水質調査（パックテスト）
- ・ 二酸化炭素の溶解実験（CO₂ 缶 10 本程度：40 回分くらい）
- ・ 温度を調べる（サーモグラフィー 1 台）

午後は島内視察に合流予定

土曜日に宮古島を発たれる方に対しては時間に合わせた宮古空港への交通手段の確保を行います

3) 参加申し込み方法

参加には申込書をお送りください（別紙）

参加費等のお知らせ：

- | | |
|-------------------|--------|
| ・ 一般： | 30,000 |
| ・ エネルギーシステム研究会会員： | 25,000 |
| ・ 学生： | 20,000 |

参加費は、カード決済もしくはコンビニ支払いとなります

支払い申し込み URL：

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=7677774341986275&EventCode=6678813810